

会 議 録

( 1 / 1 4 )

会議の名称	第1回 川越市初雁公園基本計画審議会
開催日時	平成29年11月17日(金) 13時 開会 ・ 16時 閉会
開催場所	7B 会議室
議長(委員長・会長)氏名	
出席者(委員)氏名(人数)	別紙のとおり(18名)
欠席者(委員)氏名(人数)	なし
事務局職員職氏名	都市計画部 田宮部長 公園整備課(小林課長、西村副主幹、佐枝副主幹) (岩下主査、品川技師 ) 文化財保護課(下課長、天ヶ嶋主幹)
会議次第	別紙のとおり
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 川越市初雁公園基本計画審議会条例</li> <li>・ 審議会委員名簿</li> <li>・ 川越市初雁公園基本計画説明資料(A3)</li> <li>・ 川越市初雁公園審議会検討資料(A4)</li> <li>・ 初雁公園基本構想図(平成元年)</li> </ul>

## 要旨・経緯

### 【会長・副会長の選出について】

東京農業大学 名誉教授 蓑茂委員を会長に選出  
川越商工会議所 会頭 立原委員を副会長に選出

### 【川越市初雁公園基本計画について】

初雁公園整備に係る前提条件の整理及び課題について  
初雁公園整備方針について  
について説明。

### 【会議の公開について】

次回以降の会議は、以下のとおりとすることに決定した。

原則として会議は公開とし、委員又は事務局から非公開の発議または提案が事前にあったとき、議題として審議し決定することとする。

### 【会議録の作成について】

次回以降の会議は、以下のとおりとすることに決定した。

会議終了後、速やかに会議要旨を取りまとめ、ホームページ等で公開することとする。  
なお、公開する前に、委員長が事前に内容を確認することとする。

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p>事務局から当審議会は特段の理由がない場合は、公開のため、傍聴ができることとなっている。本日は、傍聴者が2名（内1名は記者）と事業内容が専門的で高度な知識が必要となるため、コンサル業者と委託契約し、様々なノウハウをいただきながら審議を進めたいと考えていること、さらには、コンサル業者も審議会に出席し、状況を把握したいとの申し出があったことから、パシフィックコンサルタンツ株式会社の担当者を事務局関係者として、出席を認めてよろしいか委員に諮ったところ意義は無かったため、出席が認められた。</p> <p><b>1 開会</b></p> <p><b>2 委嘱書の交付</b> 委員18名へ委嘱書を交付した。</p>
栗原副市長	<p><b>3 あいさつ</b> 栗原副市長よりあいさつ。</p> <p><b>4 自己紹介</b></p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>出席委員 1 8 人が自己紹介を行った。また、田宮部長ほか市の担当職員 7 人を紹介した。</p>
	<p><b>5 議事</b></p>
	<p><b>( 1 ) 会長・副会長の選出</b></p> <p>指名推薦の方法により蓑茂委員が会長として推薦され、委員に諮ったところ、異議は無かったため、会長に決定した。</p> <p>また、同方法により、立原委員が副会長として推薦され、委員に諮ったところ、異議は無かったため、副会長に決定した。</p>
会長・副会長	<p><b>( 2 ) 会長・副会長あいさつ</b></p>
栗原副市長	<p><b>( 3 ) 諮問</b></p> <p>栗原副市長が諮問書を朗読し蓑茂会長に諮問書を交付した。</p>
会長	<p><b>( 4 ) 川越市初雁公園基本計画について</b></p> <p><b>初雁公園整備に係る前提条件の整理及び課題について</b></p>
事務局	<p>について事務局から説明（審議会資料・参考資料）。</p>
委員	<p>城址公園だけでも色々な要素と時代のものが入っているので時代をある程度選んで整理した方が良いと思う。</p>
会長	<p>今日の現地説明でも古い時代の説明が多かった。川越城の歴史的な話だけではなく土地の歴史も含めて時代の変遷を年表でまとめてあると議論の時にみんなで共有できる資料となるし、市政 1 0 0 周年の事業のための根拠になる。</p>
事務局	<p>次回までもう少しわかりやすい資料を用意する。</p>
委員	<p>富士見櫓についてはボーリング調査や基本設計が行われていた状況で本丸御殿の耐震工事を緊急に行うことになり、中断した経緯がある。</p> <p>富士見櫓は天守閣に代わるシンボリックなものであるため、城址公園の価値を高めるためにも公園の範囲に含めてはどうか。</p> <p>今日歩いて気づいたと思うが、富士見櫓は非常に危険な状態なの</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>でこのチャンスに最低限の安全確保や100周年以降も見通しが立つような計画にすべきだと考えている。</p> <p>川越城址は約40ha、元年の構想は13.5haで初雁公園整備構想と城址公園の範囲が一致していた。今回見直しをするにあたり、初雁公園、城址公園、川越城址がそれぞれどういうものを改めて再確認してから議論をしたい。</p>
委員	<p>p.4に「文化財保護の制約が大きい」とあるが制約とはどのようなものなのか。</p>
事務局	<p>慶応3年当時の川越城40haが埼玉県文化財保護指定エリアであり、その土地の形状を変える時には埼玉県に申請や届出をして埼玉県の文化財の審議会の承諾を得る必要がある。具体案がないと協議は進められないが、文化財に寄与する土地の改変であれば話がスムーズに進むということで認識している。</p>
委員	<p>球場は文化財ではないのか。</p>
事務局	<p>野球場は公園施設の運動施設にあたる。</p>
事務局	<p>川越城・県指定史跡の取り扱いについては、本来であれば保存管理計画があるが、その代わりになるものを初雁公園の基本計画策定に間に合うように早急に準備を進めている。</p> <p>今の段階で県指定の文化財の取り扱いについては逐一指導しながら話を進めている。</p>
委員	<p>確認だがp.6の課題の3について、市政100周年に向けた計画という限られた年数の中であくまで記念事業として部分的に整備して、考え方としては110周年、120周年に完成するような大きな計画をイメージしているという考えで良いのか。</p> <p>また期間によっては実現性も変わってくると思うが整備完了時期を事務局はどのくらいをイメージしているのか。</p>
事務局	<p>平成元年の基本構想では30年後の平成34年の市政施行100周年を目指した整備を目標としていた。しかし現在それがあと5年後</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
会長	<p>となり、これから初雁公園全体をリニューアルするのは難しいので100周年までに記念的な事業として一部でも工事着手し、順次完成させたいと考えている。</p> <p>整備完了時期については段階的な整備を考えていて、5年後の100周年に向けて整備する目標・もの、その後10年15年の中期的に整備する目標、20年30年の長期的に整備できれば良いと思うものをこの審議会で審議したいと考えている。</p> <p>基本計画を前提に基本方針を出すので、市民の目に映るような意味としてはこんなこと、庁内での合意形成としてはこんなこと、市民運動としてはこんなことという風になるだろう。</p>
委員	<p>市内に武道団体は7団体ある。武道館は3年前に閉鎖の話があったが、来年度に耐震工事等含めて改修するため、あと15年程度は使用できる。</p> <p>海外で日本の武道が興味を持たれていて、日本へ修行や世界大会で訪れている。勝手な意見ではあるが初雁球場が移転した跡地に将来的に新しい武道館のように使える施設を造られることを期待している。</p>
委員	<p>市政100周年があと5年なのでどのように整理するか決めるのと、市政100周年以降のことをある程度踏まえて、次のステップに進んだ方が良いと思う。</p>
委員	<p>平成元年の基本構想は話が大きすぎて何も進まなかった経緯があるので、また同じことにならないように的を絞って5年後に城址公園としてどうするか、川越の下町にふさわしい観光客が来て喜ぶものを考える必要がある。スポーツの施設は費用がかかるので、一気に進められないが、限られた地域をより子供達や高齢者が喜ぶように整備してもらいたい。</p>
委員	<p>シルバー人材センターの観光ガイドから川越には梅の名所がないと言われたことがある。三芳野神社の参道には梅があるので名所にしたいと思っている。</p> <p>あと初雁公園の遊具近くの大きな杉の木から太い2mくらいの枯枝が落ちたことがあるので早急に処分してもらいたい。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	杉の木については現在の公園の維持管理ということで現地の確認をする。
委員	観光客年間700万人のうち34%が本丸御殿に来ているとのことだが、そんな大勢の人が来ているようには見えない。
事務局	市の観光課で調査したアンケート結果を使っていて700万人に34%をかけると200万人以上にはなるが、実際に本丸御殿に訪れた人は15万人～20万人程度である。
委員	<p>全体の話として、城址公園の概念と史跡の整備がどのように繋がるのかをきちんと意識して整理する必要がある。</p> <p>川越城址の本質的な価値は何かということと、城址公園としてどのように整備していくかということの具体的な話の2つの問題の繋げ方が弱いように感じる。城址公園の整備にウェイトがかかり過ぎているので、埼玉県に指定されていることは当然本質的な価値があるのでそこを踏まえた方が良い。</p> <p>都市の史跡は新しい時代のものがどんどんその上に乗っかってくるので、史跡として必要なものとあるべきものがどのようなものかという判断が必要になってくる。具体的な各論の前にもう一步前の部分を詰めた方が良い。</p>
会長	<p>史跡の保存管理計画が無い点では行政として少し遅れているかもしれない。また真正性の問題について盛んに言われている時代なのでこれについては明らかにしておかないといけない。</p> <p>歴史は積層されるので古い歴史を見ているだけではどうするか見えてこない。なぜ運動公園になり野球場が整備されたのか、理由があるはずなので基本計画を検討する上ではこのような近現代の歴史もまとめた方が良い。</p>
委員	初雁公園は歴史的に古いものがありながら新しいものがどんどん整備されているが、市民が初雁公園に対してどのようなイメージを現在持っているという情報を市は何か持っているのか。
事務局	初雁公園に対するイメージ調査等に行っていない。

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
会長	初雁公園の命名の由来は何か。
事務局	川越城の別名「初雁城」を公園の名前として継承したと思われる。
会長	その内容も資料にいらてもらいたい。
委員	三芳野神社を知らない市民もいるので、観光の方で知名度を高めてもらいたい。
副会長	全ての歴史を公園の中に表現することは難しいと思う。 最近では公園利用の在り方やニーズも昔と変わっているので、飲食や多目的な文化の香り等、新しい要素を盛り込んでいく必要がある。うまく整備しないと形は出来ても市民は満足しない。
事務局	先ほど話があった史跡の本質が川越城の場合は重要な要素になる。 1．絵図に残っているような幕末期の地割が明瞭に残っていること 2．国内に2つしかない現存した本丸御殿があること 3．土塁や堀の一部が江戸時代末期のままとどめていること この3点が失われることがあってはならないということが本来の史跡の本質なので、そこを理解した上で検討してもらいたい。 また保存管理計画に代わるものはこれを基盤につくることになるが、新しい施設は大きな現状変更になるので容易に許可は得られない。
会長	この内容も資料にいらてもらいたい。
委員	川越市民にとってスポーツを楽しむ公園であった初雁公園を歴史的に価値があるとして100周年に向けて城址公園に位置付けるなら、初雁球場は移転するくらいのことを先に打ち出さないと何かつくるにしても中途半端になってしまうと思う。 例えば先祖が残してくれた街並みの観光だけでは限界が来ると思うので、武道の拠点となるような武道館を建てたらどうか。 絵を描くのを100周年の事業として、実際に整備するのはお金のかかることなので順次考えていけば良いと思う。 初雁公園は博物館に訪れた小中学生がシートを敷いてお弁当を食べていることが多いので、雨が降った時のために大人数が収容できる

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
副委員長	<p>屋根付きの簡易的な施設を市制100周年を目処に整備して、段階を追ってしっかりした施設に整備するのはどうか。</p> <p>平成元年の基本構想では川越高校の土地も公園として整備することになっているが、公園を整備するために川越高校の土地をもらうことはできるのか。</p>
事務局	<p>平成元年の基本構想では昔の史実に忠実にということと川越高校もいずれ移動するかもしれないという可能性を含めてこの絵を作った。しかしこの基本構想は実現が難しいので、5年後の市政100周年を目指してある程度ここで仕切り直しをして、現実的な公園の計画に見直すのが今回の趣旨である。</p>
会長	<p>平成元年の基本構想図は公表しているのか。</p>
事務局	<p>積極的には公表していないが多くの人が知っている状況である。</p> <p><b>初雁公園整備方針について</b></p>
事務局	<p>について事務局から説明（審議会資料・参考資料）。</p>
会長	<p>資料に球場とプールを移転もしくは廃止と書いてあるが、公園担当部局として無責任だと思う。先行きがあるかによって決断は違ってくるが、移転先を考えているのか全く白紙なのか考えを聞きたい。</p>
事務局	<p>プールも野球場も昭和27年に出来てかなり老朽化している状況だが、まだ市として移転・廃止については決定されていない。</p>
委員	<p>川越市全体のスポーツ振興の観念と擦り合わせをした上での移転・廃止ということなのか。</p>
事務局	<p>擦り合わせはまだしてない。</p> <p>野球場は高校野球レベルでも狭いと指摘がある改修を望まれている施設だが、埼玉県文化財エリアであるため今の場所に建替は難しい状況である。城址公園として検討する中で球場・プール等のスポー</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
会長	<p>ツ施設を残すべきか移転・廃止が良いかということを議論したいと考えている。</p> <p>審議会を開催する間に事務局で野球場とプールの移転・廃止については努力して考え方を取りまとめて欲しい。</p>
委員	<p>プールに関しては市内に小中学校だけでなく民間でも新しく出来ていて、初雁公園のプールは老朽化が進んでいることや管理の手間からもそろそろ見直す時期にきているのかもしれない。</p> <p>しかし、野球場に関しては目標がないと市民の納得が得られないのではないかという心配がある。</p> <p>スポーツに関して、みんなでわいわいするのはレクリエーションでオリンピックのような勝たせるスポーツになるとスポーツセンターのようなところで教育を受ける時代に入ってきている。</p>
会長	<p>色々心配なこともあるので野球場の移転先の検討を進めてもらいたい。</p>
事務局	<p>野球場については移転先が見つからなければ現状の野球場を使い続けることを前提に20年30年先の将来を見据えて、老朽化が進んで使用が難しい状況になった時のことを想定して考えてもらいたい。移転先はすぐに見つかるものではないのですぐにはできない。</p>
委員	<p>資料を読むと野球場は移転、プールは廃止と読み取れるがどうなのか。</p>
事務局	<p>市民プールについては県営の水上公園ができてから利用者数が減っている状況であり、公開事業点検では廃止となっている。移転するか廃止するかについては庁内で議論が必要だと思う。</p>
委員	<p>埼玉県は甲子園の予選会場として初雁球場がなくても支障がないのか。</p>
事務局	<p>埼玉県内の他の球場に比べて若干狭いが現在予選の2回戦までの10試合弱は行っている。初雁球場は古いと言いつつも伝統があるということで野球関係者から大切にされている。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	支障がない運営をできるように考えていきたい。
委員	甲子園予選は日程が厳しく、他に代替えできるのに初雁球場を使っている状況ではないと思うので10試合消化できるのは高校野球にとっては大事な球場である。
委員	全国的なレベルの城郭の整備や保存・活用の観点でいうと、中心の城郭だけではなく、城下町も全部組み込んで考えるということである。今回の場合は城址公園を中心とするだけではなく、周りの城下町とどのように繋いでいくのかを資料で示す必要がある。 初雁公園と外とのネットワークづくりを積極的に組みこんで川越城址だけでなく、周りの城下町も含めた観点を盛り込んで検討した方が良い。
委員	高い建物はシンボルになると思うので天守の役割をしていた富士見櫓の再建を優先的に考えるのはどうか。本丸御殿・三芳野神社・富士見櫓の3箇所バランスよく回遊して散歩道のようなものがだんだんと広がっていくのが良いと思う。 富士見櫓の再建はお金が非常にかかるので難しいとのことだが、思い切ってどこかにお金をかけないと何十年経っても出来ないと思うのでぜひ検討してもらいたい。
委員	約30年前の基本構想から現在までに何が出来ていて何が出来ていないのか整理して、再び同じことにならないように振り返るべきだと思う。その辺の整理となぜ出来なかったのかを分析する必要があるのではないか。
事務局	公園構想の中で実現できたものはほとんどない。進まなかった理由の1つとして、川越高校がある等、計画として実現性に課題があったため城址公園化の話が進まなかった。
委員	30年前も審議会は発足したのか。
事務局	審議会ではなく庁内組織で決めた。

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
委員	p.13 敷地条件の区域分けについて教えて欲しい。今回公園区域を考えている 4.5ha の中で買収は考えているのか。
事務局	これは現在市の所有地を色分けしている。 ピンク...川越市公園整備課の管理 黄色...川越市の所有地 緑色...三芳野神社から借地 構想図のような大規模な買収は考えていないが一部であれば必要に応じて考えたい。
委員	委員全員の共通認識をするために本丸御殿、三芳野神社、富士見櫓、中ノ門堀等の今回公園化しようとしているところの歴史の変遷を 1 つの年表に整理してもらいたい。
事務局	次回までに用意する。
委員	球場とプールの移転・廃止についてこの審議会では決められないのでそこをはっきりしてもらわないと次のステップに進めない。2 つのプランを考える体力はないので市の方でどちらかの方針を定めてもらわないと難しい。
事務局	城址公園として整備するにあたって球場・プールはない方が良いのか等を議論してもらいたい。
会長	今心配していることは初雁公園のあり方を検討するにあたり、野球場とプールを移転するならば手当を決めておくのが常識である。市としては城址公園と球場・プールの移転・廃止を別問題として考えているようだがそうはいかないので、球場・プールの移転・廃止については市で決定する必要がある。
事務局	市の考え方としては、スポーツ施設は城址公園に基本的にはないものだと思っているが、この審議会でも城址公園に残すべきだという積極的な意見があれば存続を真剣に考えていく。 100周年までに球場の移転は出来ないと思うので、100周年に向けた事業は球場がある状態、20年30年後の中期・長期の計画では球場を除いた形で計画を作ってもらいたいというのが基本的な市の

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
委員	<p>スタンスである。</p> <p>川越市の考え方としては初雁球場と市民プールを除いたエリアを城址公園とする考え方なのか。</p>
事務局	<p>今回の初雁公園の基本計画は初雁球場とプールを含めたエリアの計画を作ってもらいたい。</p>
委員	<p>文化財にとって、史跡として保存されている状況で整備されたものを更新するべきか否かについての議論は絶対必要だと思う。</p> <p>今回は県指定史跡の中にある野球場が老朽化した時に存続させるか、史跡にふさわしい施設であるかの検討は必要である。</p>
会長	<p>今までプール等の管理・運営については全て市で行っていたが、これからは市民や P-PFI により民間の企業が担う時代になってくる。だからこそ今までの公園整備の歴史も踏まえて、市の方針としての考えをある程度もっておかないといけない。</p> <p>各地の城址公園の種別は総合公園が多く、運動公園はとても特殊なことである。理由を全て審議会に預けるのではなく、当時の時代背景をきちんとおさえてそろそろ方向を変えて歴史公園にするべきだという考えを示す必要がある。古い歴史だけではなく、我々が知っているような近代の歴史も示して合意形成したほうが良い。</p>
委員	<p>議会でも今の初雁球場は手狭なので広いところに移転した方が良くとの意見は出ていて、市長は前向きに検討していきたいと答弁をしているが、場所やお金の問題もあるので早急には決められないと思う。個人的にはすぐに移転が出来ないならば、城址公園として球場とプールは適当ではないという答申を出し、然るべき措置を講じてもらうようにする答申もあっても良いと思う。</p> <p>審議会で城址公園の計画にスポーツ施設が適当ではなくなれば川越市の考えるステップになるので、共通認識のもとに審議してはどうか。</p>
委員	<p>川越市の上位計画の総合計画の中で球場とプールの移転・廃止については確立されていないので、この議論を進めていく中で狭いから移転するという考え方になる。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
委員	<p>総合計画の中で「城下町」の言葉があまり使われていない。観光客にとっても川越は宿場町のイメージが強くて城下町のイメージはないように思う。</p> <p>初雁公園を城址公園に整備するならば川越は元々こういうまちだったのでこのような整備をするという考えをしっかりと示す必要がある。ただの一公園の整備という考え方だと今あるスポーツ施設は合わないから移転する、移転先はどうするか等の話になってしまうので今のままでは弱いと思う。</p> <p>この基本計画は川越市を左右する大きな歴史を変えるような整備構想になると思うので、庁内で合意形成を図っておく必要がある。</p>
委員	<p>例として、善光寺は道が悪くて車いすの人や目の不自由な人は入ることが出来なかったが、そこを整備したおかげで観光客が倍になった。</p> <p>このようにやれることからやっていくだけでも観光客の増加や注目度も違ってくると思う。</p>
委員	<p>やれることをやっていくというのは短期の100周年に向けた1つの目標だと思う。</p> <p>資料では初雁公園をにぎわいや中核にしたいとかあるが、川越全体を考えると残念ながらここは中核には成り得ないと思う。しかしここは1つの拠点として非常に重要な場所なので、小さいながらも大手門や蔵づくりとの関係性も重要視して考えていくことを審議でも共有していくべきである。</p> <p>初雁城址公園は5年後の100周年に向けて、小さいことからでも手をつけるのが重要だと思う。平成元年の構想は残念ながら1つも着手しなかったが、部分的にでも整備できればこういう風に良くなるということが市民に共有されていくと思うので、城址公園の風格あるいは雰囲気は少しでも作ってそこから徐々に広めていくようなビジョンが重要である。</p>
委員	<p>p.10 の見直しの中のレクリエーション機能で野球場とプールを移転・廃止とあるが、スポーツ機能を移転するならば移転計画と跡地につくるものは並行して計画を進めた方が良いと思う。新しい球場の移転先を審議会で決定は出来ないのでは早めに計画と連動しないと絵に描いた餅になる。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
会長	<p>個人的には防災機能の避難場所として箱ものを造らない方が良いと思う。</p> <p>超高齢化社会なので公園機能の見直しの中で、健康という言葉もレクリエーションに必要なと思う。それと公園として災害対策は大事なので重視した方が良い。</p>
会長	<p><b>( 5 ) その他</b></p> <p>基本計画策定に当たり、必要性和可能性をきちんと峻別して進める必要がある。特にあるべきという話に関しては公園行政と文化財行政が深く関連付けて政策から連携しないとできない。</p> <p>平成元年の基本構想は都市公園法しかない時代の従来型の公園づくりの構想だったので、その時代のあるべき姿を計画にしたものが描かれている。今回の計画では全体を面として公園を作るのではなく、点と線を結んだ基本計画をたてることで面がイメージできる。それが方向として良いと思う。</p> <p>公園の土地の歴史や政策を理解するともう少し新しいことも出てくると思う。</p> <p>昭和31年に都市公園法が制定された時は戦後中学校の用地が不足したことから多くの公園が中学校の用地となってしまった。それを抑制するために都市公園法ができたので禁止事項が多いとも言われている。このような背景があるので歴史を振り返ることは重要である。</p> <p><b>6 閉会</b></p> <p style="text-align: right;">以上</p>